

『畜産業振興事業の実施のために独立行政法人農畜産業振興機構からの補助金の交付により造成した基金の管理に関する基準』に基づく報告・公表資料

1. 基金の概要（平成24年度）

基金の名称	肉用牛肥育経営安定特別基金
法人名	社団法人山形県畜産協会
基金額（機構補助金等相当額）	988百万円（741百万円）（平成24年5月31日現在）
基金事業の概要	肥育牛の収益性が悪化した時に、事業に参加する生産者に対して補填金を交付する。

2. 見直し結果（平成24年度）

項目	講ずる措置	
実施した見直しの概要	今後とも基準に適合するよう事業を実施	
基金事業実施期間	平成24年度まで	
次回の見直し時期	—	
基金の保有割合	算出した保有割合は1.3であった。算出に用いた方式及び数値については、以下のとおり。	
基金の保有割合の算出	<p>（算出に用いた方式）</p> $\text{保有割合} = \frac{\text{直近年度末の基金額} + \text{生産者積立金} + \text{補助金収入}}{\text{事業が完了するまでに必要となる事業費}}$ $= \frac{988\text{百万円} + 242\text{百万円} + 726\text{百万円}}{1,501\text{百万円}}$ <p>（算出に用いた数値）</p> <p>直近年度末の基金額：988百万円            生産者積立金：242百万円            生産者積立金に対する補助（補助金額）：726百万円            事業が完了するまでに必要となる事業費：1,501百万円</p>	
使用見込みの低い基金等の取扱いの検討結果	使用見込みの低い基金等の該当の有無	有
	基準6の（1）の④に該当	
	<p>（使用見込みの低い基金等に該当する場合の検討の結果）</p> <p>平成22年度から24年度までの3年間の業務対象期間として、肥育牛の収益性が悪化した場合に生産者に補填金を交付する事業であることから、平成24年度事業終了後に基金残額の全額を返還する。</p>	
その他	—	